

ママとさがす 幸せものさし

Children

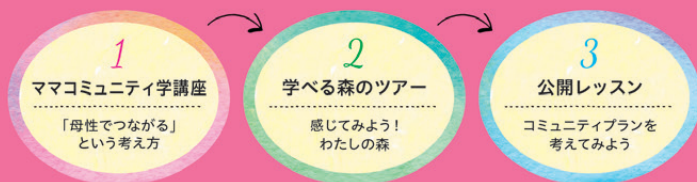
フォレストママ リンクプロジェクト

スタート!



母性の連鎖で、日本の森を
もっと元気にしませんか？

ママたちのチカラで、子どもたちの未来へ元気な森を届けましょう。
森に興味関心のあるママたちと参加できる、「森の3ステップ講座」をご紹介します♪



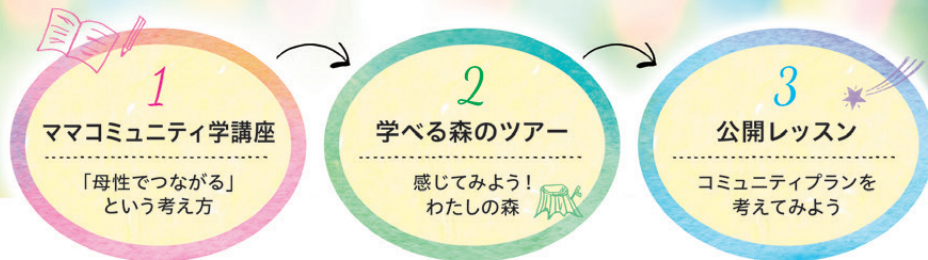
TAKE FREE

小さく 凜と 自由に NPO法人チルドリン

頭の中にあるコミュニティプランを形にしてみませんか？
森の恵み伝えるフォレストママへ、ステップUP♪

フォレストママリンクプロジェクト

森の3Step講座



ママコミュニティ学とは
NPO法人チルドリンが、ママたちのコミュニケーションを応援するためにまとめた、オリジナルメソッドです。今回は、ママコミュニティ学のワークプログラムから、一部をこのフォレストママの講座に組み込みました。



実際に森へ出かけよう
コミュニティプランを考えるための情報収集として、“学べる森のツアー”をセッティングしました。テーマは、「森のやくわり」「森をつくる」「森とつながる」。ママの感性を思い切り広げて、森をよく観察しましょう。



イベントで公開レッスン
「ママコミュニティ学」、「学べる森のツアー」を受講した後は、各自ママ目線で考えた“コミュニティプラン”をまとめ、公開イベントで発表しあいます。思いの表現で、ママたちと楽しくセッションしましょう。

「日本の森」×「ママコミュニティ学」による
ママたちの地域コミュニケーション活動で
日本の森をもっと元気にしましょう！



「森の3Step講座」
開催の様子はコチラ！
www.child-rin.com



Step1
ママコミュニティ学講座
「母性でつながる」
という考え方



ママたちのコミュニケーションは、とても難しい。「今まで育った環境や嗜好、学歴、パパのお仕事」など、まったくタイプの違うママたちが、子育ての現場で「地域」という枠で一同に集います。そこで、子育てママを応援するNPO法人チルドリンは、ママたちに寄り添う活動10年間でみてきたコミュニティのかたちを、「ママコミュニティ学」として編纂しました。特に注目すべきは、そんな難しいママどうしのコミュニティが、「ママまつり」というツールを通し「母性でつながる」という考え方で地域を超え全国的につながっていく姿です。この講座では、そんなママコミュニティ学の一部が学べます。

ママコミュニティ学 ワークプログラム

ワーク1 ママとは

- ママのタイプ別
- 母性でつながるということ

ワーク2 ママコミュニティ

- ママとつながるママになる
- ママに伝えるママになる
- ママをつなぐママになる

ワーク3 チルドリンのつくり方

- チルドリンカフェ
- チルドリンアカデミー
- ママの暮らしの研究所 ● ママまつり

森の
3Step講座
ではここを
学びます

コミュニティについて整理しよう

③ コミュニケーション

① 私



② 相手



母性ってなに？ ～チルドリンが考える母性の構成「8つの凛」～

学… 学びにより深く深い思慮を高める

癒… 柔和をつくるための癒しを施し施される

心… ココロを尽くすことができる凛とした器量

健… なにごとも健やかでいようとする嗜好

創… ていねいにモノ・コトを創造する

職… 自分の可能性をこころみる度量

食… 食を通して心技体をもてなす大切さを学ぶ

美… 凛とした美しい横顔や美しいしつらえをはぐむ力



「産の期」：未妊、不妊、出産、子育て中、すべての人の「産」に向き合う時期のこと。

「凛の期」：産の期にきちんと向き合った人だけが、迎えることができる時期のこと。

私たちが考える「凛の期」の女性（ヒト）とは、日々の生活の中での配慮やこころずくしにより社会や地球の未来の一助になるうとすることを実践できる女性。

こんな感じに
書き出して
みる

ママコミュニティ学を活かしたプランを考えよう 「テーマ：森をテーマにママたちとつながろう」

A案「ママと森のミニ・トレイルラン！」

私は、5歳男の子のママ。会社員で週末は家族でアウトドア三昧中

① イベント開催
→ 給水所で地産のおやつ・飲み物、宿泊プログラム！

② 森の親子自然体験教室
→ 「植林・土・お水のお話会」をすることで
森を傷めない教育。森への愛着心を育てる。
森の癒しの効果、ママの身体と心の健康！

③ 植林体験「ママと緑のダムのお手伝い」
→ 森を整備する意識を養う。



B案「木の器に映える、 ママのかわいいレシピ会」

私は、2歳と5歳の女の子のママ。自宅でお料理教室主宰

① 森のピクニックイベント
→ かわいい器やカトラリー、地産の食材も販売！

② ネットで繋がる情報交換（写真でインスタ投稿）

③ オリジナルの器もデザイン（森と木エメーカーツアー！）
→ 市町村からの土産記念品として提案！



Step2 学べる森のツアー

感じてみよう！
わたしの森



ママたちとコミュニケーションをとるためのレッスンとして、
「自分の置かれた環境を俯瞰してみる」必要があります。そのためには、まず、情報収集！

この“学べる森のツアー”は、「チルドリンの森を感じる3つの視点」

＝「森のやくわり・森をそだてる・森とつながる」で見学をします。

次の5～7ページは、それぞれのアウトラインをまとめました。予習してみてくださいね♪

ママの感性で情報収集！ みんなで森へ出かけましょう。



森のやくわり

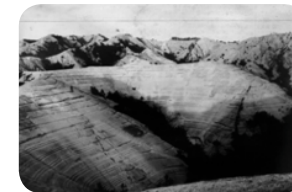
ママたちみんなで実際に森へ出かけて、森の恵みを再確認しましょう！

やくわり1 木材を生産する



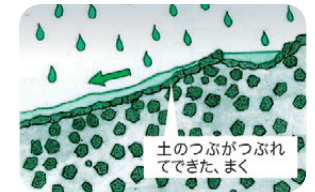
木を伐って、道まで運び出し、木材として利用します。

やくわり2 土砂災害をふせぐ



昔はハゲ山から土砂が流れ出し、災害をひきおこしていました。（1906年愛知県豊田市）

やくわり3 水をためる緑のダム



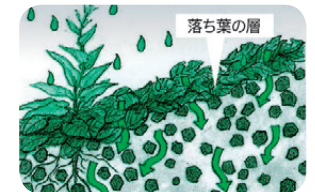
森の中が暗く、地面に草がはえていないと落ち葉がなくなり、土が固くなって雨水がしみこみにくくなります。



間伐すると森は明るく健康に！



土砂災害を防ぐために、ハゲ山に植林しました。（1907年）



森の中が明るく、地面に草がはえていて、落ち葉におおわれていると地面がふかふかになり、雨水がしみこみやすくなります。

水と土をはぐくむ森 太田猛彦 1996より

緑のダムの実験

森の中に雨水はどれくらいしみこむの？
固い地面と、落ち葉でふかふかな森林の地面とでどう違う？
雨をふらせる簡単な実験で、雨水がしみこむ様子を比べてみましょう。



装置を組み立て、ペットボトルの空気抜き穴のテープを外して、雨を降らせます。



雨の勢いが弱まった後、空気抜き穴をふさぎます。



ストップウォッチで雨水がしみこみ終わるまでの時間を計測します。



★降った雨は森を通して、川に流れてきます。おいしい水が森の“緑のダム”から届きます。



森をつくる

お気に入りのお庭のように
年間をかけて森はつくられます

苗を
育てる

山を
お手入れ

球果採集→種子選別→種まき
→移植(随時除草、灌水、日除け等)



球果採集



種子選別



種子から発芽した苗



1年育てて移植した苗

監修：東京大学 田無演習林
相川美絵子



山に
植える

地ごしらえ→植栽



植栽(山出し)

下刈り→間伐・つる切り・枝打ち
→主伐(→植栽→・・・)

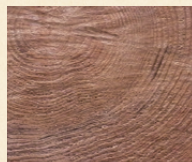


下刈り



間伐・主伐

年輪から木の一生を想像する



年輪は中心から毎年作られて外側の方が新しい年輪になります。年輪幅が広い部分は周囲が明るかったために木の成長が旺盛だったことを、狭い部分は光環境が良くなかったことを示します。中央の写真のように、途中から突然幅が広がる年輪を観察できることがあります。成長するにしたがって林が暗くなって年輪幅が狭くなりますが、間伐によって周囲が明るくなったために、ぐっと成長できたと想像できます。



森とつながる

ママ目線の大陽作戦で、
木づかいを
もっと進めましょう♪



家具

身の回りのモノで木材の特徴を考えてみましょう。～椅子の場合はどうだろう～



写真左は「ダイニング」、写真右は「会議室」での Google 画像検索結果



建材

保育園児が檜舞台で遊ばないのはなぜ？
～スギとヒノキの違い～



登園後はヒノキの舞台でなくスギの床で遊ぶ
(画像：旧上津江村立すぎっ子保育園内装)



燃料

木材は燃やして使うこともできます。
～薪の調達と保管が課題～



薪ピザには独特の風味がある
薪風呂は湯冷めしにくい

樹種の違いに目を向けましょう。

～密度は材質のすぐれた指標～

樹種	気乾密度 (g/cm ³)
スギ	0.38
ヒノキ	0.44
カラマツ	0.50
クリ	0.60
ミズナラ	0.68
ケヤキ	0.69

柔らかい・温かい

重い・強い

資料：岡野健(1995)木材居住環境ハンドブック



人工林の少子化



日本には1,000万ヘクタールの人工林があります。林齢別にみると、10 齢級(46～50年生)の163万ヘクタールをピークにして若くなるほど面積は減って、1 齢級(1～5年生)は7万ヘクタールとなっています。木づかいを進めることは成熟壮齢林の伐採を促進し、森の少子化対策の1つとなります。



資料：林野庁「森林資源の現況」2012年3月31日現在

監修：東京大学 田無演習林 安村直樹



自分の伝えたい「想い・コト」がまとまったら、コミュニケーションをとりましょう。
そのためには、伝えるためにふさわしい「つながり方」や「つながる方法」があります。
ママコミュニティ学を活かしたプランを考えたら、ママたちと公開イベントで発表会をします。
それぞれの表現スタイルで発表して、たくさんのママに活動を知ってもらいましょう！

つながり方

「つながり方」とはコミュニケーションの取り方になります。そのための媒体を確定しましょう。

例 ネット・SNS・HP
リアル・イベント・ワークショップ
・コミュニティカフェなど

どんな方法で伝える？

「つながる方法」とは、つながる手法になります。

より相手に伝わりやすい手法は、
どんなものでしょうか。工夫をしてみましょう。

例 パワーポイント
紙芝居 作品展など

知ってる？

森林環境税のこと 「納税」という「木づかい・森林づくり」

2018年度の税制改正大綱で森林環境税（仮称）が創設されることとなり、2024年度から住民税に年額1,000円が上乗せされることになったことをご存じですか？

この森林環境税は現在均等割の住民税を納めている方（約6,200万人）すべてが対象とされており、年間で約600億円の税収が想定されています。

この課税に先行して、2019年度から森林環境譲与税（仮称）として、5/10 が私有の人工林面積、2/10 が林業就業者数、3/10 が人口を基準として算定され、全国の自治体に譲与されます。みなさんがお住いの市区町村では、森林環境譲与税は毎年いくら配分されますか。また、自治体はこのお金を何に使うのか、この機会に目を向けてみてください。

監修：NPO法人の木理事（東京大学教授） 蔵治光一郎

フォレストママリンクプロジェクト 3ステップ講座 スケジュール & 出席スタンプ

1

ママコミュニティ学講座

2

学べる森のツアー

3

公開レッスン

チルドリンの活動について、詳しくはコチラ！ www.child-rin.com

Childrin 特別編集

「フォレストママリンクプロジェクト」
2018年7月 発行

編集・発行：NPO法人チルドリン
info@child-rin.com
<http://www.child-rin.com/>
協力：NPO法人の木

本件は平成30年度林野庁
木づかい・森林づくり推進事業
「木の文化」創造・発信事業
木育活動支援で運営されています

会員
募集中！

会員になると、講座やイベントの先取り情報や、
いろいろなサンプルがもらえたり（不定期）、
グループインタビューなどに優先参加ができます！

